

県民のあゆみ

新春知事対談(p.2)

日本一的美食・美酒でやまがた創生!

特集(p.6)

みんなが健康でいきいきと過ごせる「やまがた」を目指して!

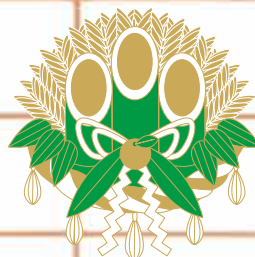
やまがた伝説(p.16)

けん玉

2020

1

No.613
令和2年1月号



県民のあゆみ

No.613

奇数月1日発行 編集発行◎山形県広報誌推進課
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 ☎023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子
県ホームページURL <http://www.pref.yamagata.jp/>



リサイクル推進 環境にやさしい紙の活用を推進します

“私たちの健康は私たちの手で”をスローガンに、県内各地で「食」を通じた健康づくりのボランティアとして活動する食生活改善推進員の皆さん。今回は見た目も華やかな適塩おせちを作りました。(撮影協力:中山町食生活改善推進協議会)

山形県広報誌
令和2年1月号

やまがた でん せつ 伝説 DENSETSU

山形は競技けん玉の生産日本一! 世界にKENDAMA文化を 発信中!!



長井市では、市の西側に連なる葉山系の良質な木材を
利用し、古くから木玩具など木工によるモノづくりが盛
んでした。けん玉作りは昭和50年頃から始まり、現在で
は、競技けん玉や初心者、高齢者向けの皿が大きな福祉
けん玉など、全国の7割を占める生産量を誇っています。ま
た、海外40か国以上に輸出されており、競技けん玉人口
は国内300万人、海外100万人とも言われています。



山形のけん玉は
伝統ある木工文化から
生まれたんだって!



熟練の技術が作り出すけん玉が
東京2020公式ライセンス商品に!
公益社団法人日本けん玉協会が認定する競技けん玉
は、級・段位試験受検や公式の大会に参加できるけん玉で
す。皿や玉の大きさ、彫りの深さなどさまざまな規定があ
り、製作には0.1mm単位の精度が求められます。それだ
け、山形のけん玉作りは高い品質を誇っているのです。

長井市では、けん
玉有段者の指導を受
けながらけん玉体験
などができる「けん
玉ひろば～スパイク
」を拠点に、子供
や高齢者向けのけん
玉教室を開催してい
ます。また、市内のお店
で技を成功させると割
りやサービスが受けら
れる「けん玉チャレ
ンジ」を行っているほ
か、けん玉イベントに
は海外からも多くの
プレイヤーが参加し
ます。地域が一体とな
って国内外に「KEND
AMA文化」を発信して
います。



町ぐるみで地域おこし
「けん玉のふる里プロジェクト」!

けん玉のふる里
長井市へ遊びに
来て下さい
けん玉について
話をお聞きした
梅津 雄治 さん 松本 健 さん
けん玉ひろば
「スパイク」管理人
けん玉は、技を競う大会が多数開かれ
たり、健康や認知症予防に役立つ遊びと
して人気が高まっています。長井市での
けん玉づくりやけん玉体験を通して、多
くの方にけん玉に親しんでもらえるよう
活動しています。

